

つるべおとしのたき  
1 つるべ落しの滝



板状節理の発達した愛鷹山の溶岩にかかる滝で、渾水期は水がなくなり「幻の滝」とも呼ばれる。周辺の遊歩道では、同様の板状節理や、溶岩の上面を溪流が穿った滑沢(千じょう岩)など、安山岩質の厚い溶岩流がつくる地形や構造を楽しむことができる。



長泉町ふるさとカルタより

3 駿河平 すがだら



愛鷹山麓部にある駿河平は、火山地質を観察できるほか、地形観察にも適している。ゆるやかな火山山麓部からは、ささぎるものなく伊豆半島の山々や、駿河湾の一部を一望することができ、伊豆半島の大地の成り立ちやその地形を概観できるジオサイトである。



長泉町ふるさとカルタより

5 牛ヶ淵 うしがふち



長泉町立北中学校北側、溶岩流の流末にかかる落差3~4mほどの滝だが、川幅・淵の広さは滝の規模と比較すると大きい。この淵には戦国時代、武田軍による長久保城落城の際、城の萩姫は逃げる途中、この淵に牛車もろとも転落し、命を落としたという悲しい伝説がある。



長泉町ふるさとカルタより

7 鮎壺の滝 あゆつぼのたき



黄瀬川にかかる高さ9mの滝で、三島溶岩流の南西端にでき、滝の裏側には溶岩樹型も見られる。滝と富士山が絶景であることから「富士見の滝」とも呼ばれ、県の天然記念物に指定されている。滝壺が藍色をしていたため「藍壺の滝」とも呼ばれていた。



長泉町ふるさとカルタより

9 原分古墳 はらぶんこふん



7世紀に作られた直径16mの円墳で、古墳時代後期の横穴式石室としては、静岡県東部最大規模を有している。石室からは金銅装の馬具や大刀飾り、須恵器が多く出土し、石棺には「伊豆石」が使われている。



長泉町ふるさとカルタより

# 長泉ジオめぐりマップ

百数十ヶ所の伊豆半島ジオサイトの内、長泉町には10ヶ所もジオポイントが存在しています。日頃見慣れた風景が、実は、活発な地殻変動と、富士山の噴火で流れ出した溶岩によりつくられた、世界的にも珍しいエリアなのです。長泉町ふるさとカルタでも取り上げられた、各ジオポイントをよく知ることで、新たな感動を発見してください。

◎ 桃沢ジオサイトコース

◎ 長久保ジオサイトコース

◎ 鮎壺の滝 ジオサイトコース

あしたかやますいじんじや  
2 愛鷹山水神社



長泉町ふるさとカルタより

桃沢川の源流にあたる水源地。明治38年に建立。八大龍王(龍神)を祀り、海洋渡航者や漁師などの信仰を集めている。川が境内に露出した愛鷹山の溶岩の上を流れ、周辺の林道などでは、溶岩流の中にできた板状節理なども観察できる。

4 谷津の湧水 やとのゆうすい



長泉町ふるさとカルタより

愛鷹山がもたらしている湧水。川が運んだ土砂や火山灰の地層には幾筋もの湧水が、まわりでは多くの動植物が見られる。学校教育など自然観察の場として地元で活用されている。

6 鉦ヶ淵 よろいがふち



長泉町ふるさとカルタより

黄瀬川の本流にかかる幅10m、落差3mの滝。富士山の溶岩の段差により滝が形成された。戦国時代、長久保城をめぐる合戦で、血に染まった鎧や刀を洗い、使用不能になった鎧を沈めた淵、といわれていた伝説がある。

わりこづかいなりじんじや  
8 割狐塚稲荷神社



長泉町ふるさとカルタより

1万年前の富士山の噴火により流れた三島溶岩で形成された、周囲およそ80mの溶岩塚。割狐塚稲荷神社は、その上に建てられた稲荷大神を祀る神社である。岩の中央に亀裂があり、昔、ここから狐が飛び出たという言い伝えが名前の由来である。

10 窪の湧水 くぼのゆうすい



長泉町ふるさとカルタより

黄瀬川湧水群のひとつ。約2800年前に発生した富士山の山体崩壊に伴う泥流堆積物の露頭も観察できる。1854年安政東海地震により湧水が始まったとされ、農業用水として使われ、1918年には近接する製紙会社がかこれ取水し操業を開始した。

4 今は無き幻の「牛ヶ淵の屏風岩」!!

以前、牛ヶ淵(いづみ橋)のすぐ下流に、屏風を立てたように見えることから「屏風岩」と呼ばれる奇岩がありました。これは、柱状節理(溶岩の中心部が冷却に伴って収縮し、垂直に割れ目が入ったもの)でしたが、河川改修のため消滅してしまいました。

5 長泉のジオを、動画で楽しもう!!

長泉のジオサイト、ジオポイントを楽しむ学べる動画を配信中!ぜひご覧ください!!

長泉 ジオジオ 検索

ジオパークとは...

美しい自然景観や地層などから、その地の成り立ちや人との関わりを、楽しく学べる自然公園。

GEOPARKS JAPAN 伊豆半島ジオパーク IZU PENINSULA GEOPARK